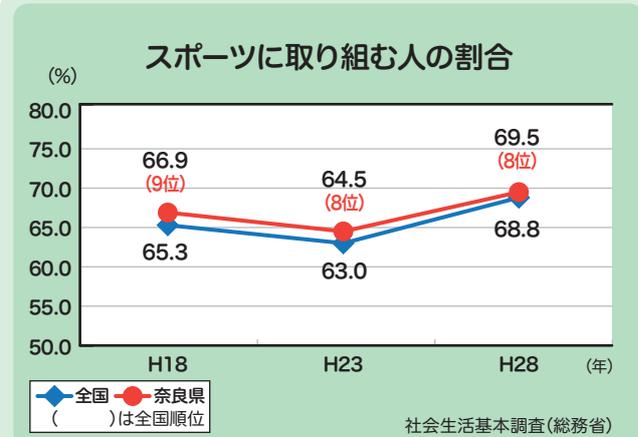
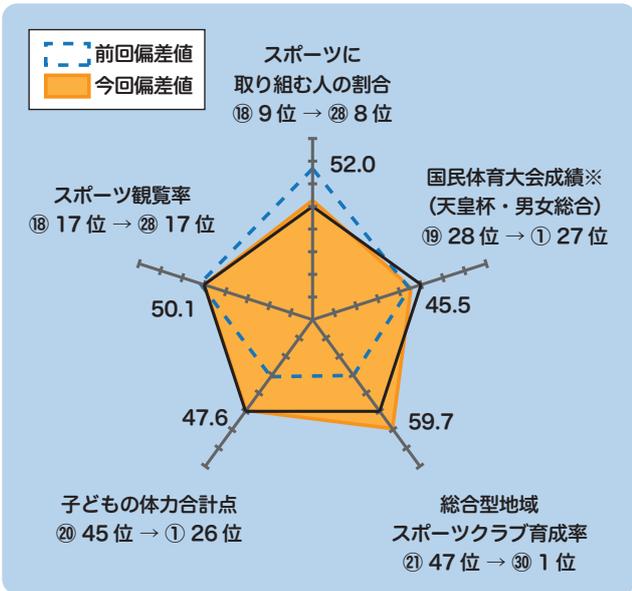
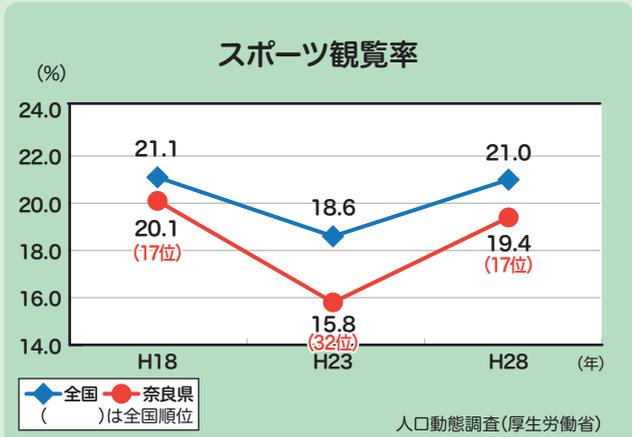




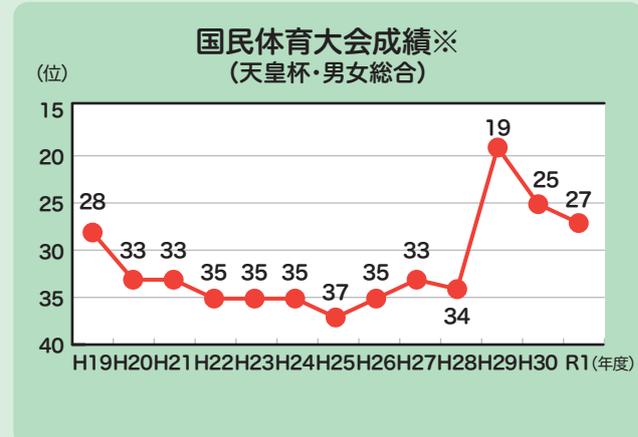
18. だれでもいつでもどこでもスポーツできる環境づくり



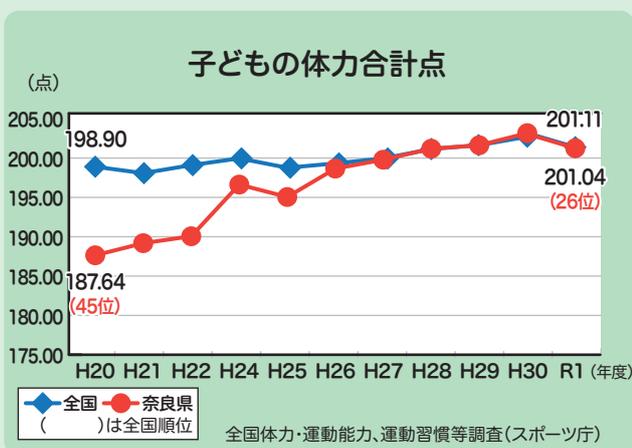
平成28年のスポーツに取り組む人の割合は、平成18年と比較して2.6ポイント上昇しており、全国平均を上回っています。



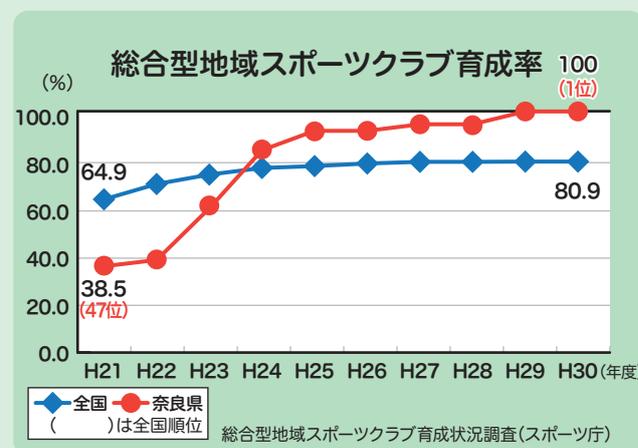
平成28年のスポーツ観覧率は全国17位であり、全国平均よりも低い率で推移しています。



競技力向上の取組により、30位台で低迷していた国民体育大会の成績が、平成29年度以降は20位台以上を維持しています。



子どもの体力合計点は年々上昇しており、近年は全国平均と同じ水準で推移しています。



総合型地域スポーツクラブ育成率は、県内全市町村にクラブが設立されたことで平成29年度に100%となりました。100%となっているのは本県を含めて8県です。

※は数値が低い方が良くなる指標です。



(100) スポーツ施設の整備構想策定

(102) スポーツ振興ビジョン策定とまちなかスポーツの振興

これまでは

- スポーツの振興は、奈良県が目指す健康長寿日本一を達成するための重要な施策です。
- ライフステージやライフスタイルに応じてスポーツができる機会や施設の整備が必要です。

スポーツ施設が充分でない奈良において次期国民体育大会の開催が迫り、スポーツ施設のあり方検討が必要となってきました。プロスポーツのための施設も充分ではありません。

現行のスポーツ推進計画(令和4年度まで)により、だれでもいつでもどこでもスポーツを楽しめる環境整備を目指してきました。

もっと良くするために

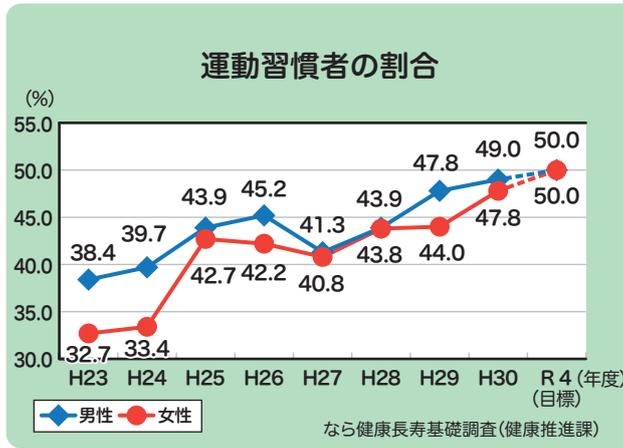
令和2年度中に、2030年奈良国体の主会場等にかかる整備基本計画を策定します。

スポーツ振興施策を体系化し、中長期的なビジョンを策定します。また、身近な公共スペース、公共・民間スポーツ施設の開放活用、新たなスポーツ施設の整備を通じて、まちなかスポーツ施設の整備を図ります。

目指す姿

令和4年度までに運動習慣者(1日合計30分以上の運動・スポーツを週2日以上実施している人)の割合を50%以上に増やします。

スポーツをする人は徐々に増えているね。
ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西が連続開催されることから、スポーツへの関心は高まっているね。



奈良県では、2030年に国民体育大会が開催されるんです。盛り上がりを一過性のものとするのではなく、国民体育大会を契機にスポーツ施設を整備することで、将来的に、県民が、だれでもいつでもどこでもスポーツできる環境づくりを目指します。



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
(仮称)奈良県スポーツ振興ビジョンの策定・推進	(仮称)奈良県スポーツ振興ビジョン策定	● ビジョン策定	奈良県スポーツ推進計画の評価、策定
スポーツ拠点施設の整備・運営	スポーツ拠点施設整備基本計画策定	● 計画策定	スポーツ施設的设计・整備
総合型地域スポーツクラブによる地域スポーツの推進	総合型地域スポーツクラブ活動の質的充実に対する支援		
東京オリンピック・パラリンピック等を契機とした国際交流の促進	国際競技大会の開催を契機とした交流の促進		

● 東京2020オリンピック・パラリンピック ● ワールドマスターズゲームズ2021関西

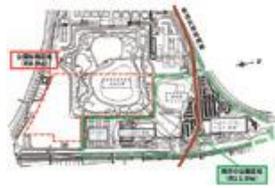
だれでもいつでもどこでもスポーツできる環境づくり



(101) スイムピア奈良(県営プール)の施設充実、まほろば健康パークの機能強化

これまでは

まほろば健康パークは来園者数年間33万人の公園です。その敷地内にある県営プール、「スイムピア奈良」は、国内外の水泳代表チームの練習が行われるなど、年間22万人の利用者がある人気施設です。



出典:国土地理院ウェブサイト(<http://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1>)

まほろば健康パークの空き地を利用した機能強化の検討も始めました。

もっと良くするために

■ 県営プール「スイムピア奈良」の施設充実

国際大会や全国大会の招致を視野に入れ、50m屋外プールの観客席増設および屋根の整備を令和3年度夏の完成・供用に向け進めます。

■ まほろば健康パークの機能強化

子どもが憩い楽しみ、遊びや運動、スポーツを通して育み成長する公園を目指した基本計画について検討を進めます。



プール設備イメージ

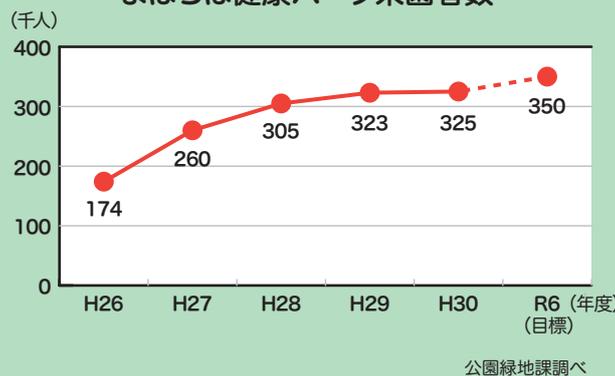
目指す姿

令和6年度までにまほろば健康パーク来園者数を年間35万人にします。

これまでプールには屋根がなかったから、新しく屋根をつけて観客席を増やすんだよ。



まほろば健康パーク来園者数



選手や応援するみんなの熱中症対策になりますね！これで大規模な大会が開催されても安心です！



主な取組

取組	令和2年度	令和3年度	令和4年度
「スイムピア奈良」50m屋外プールの屋根及び観客席の整備	屋根及び観客席増設工事		
まほろば健康パークの機能強化	基本計画	基本設計・実施設計	



奈良マラソン2019



トップアスリートとの交流（橿原公苑陸上競技場）



スィムピア奈良